

社協だより

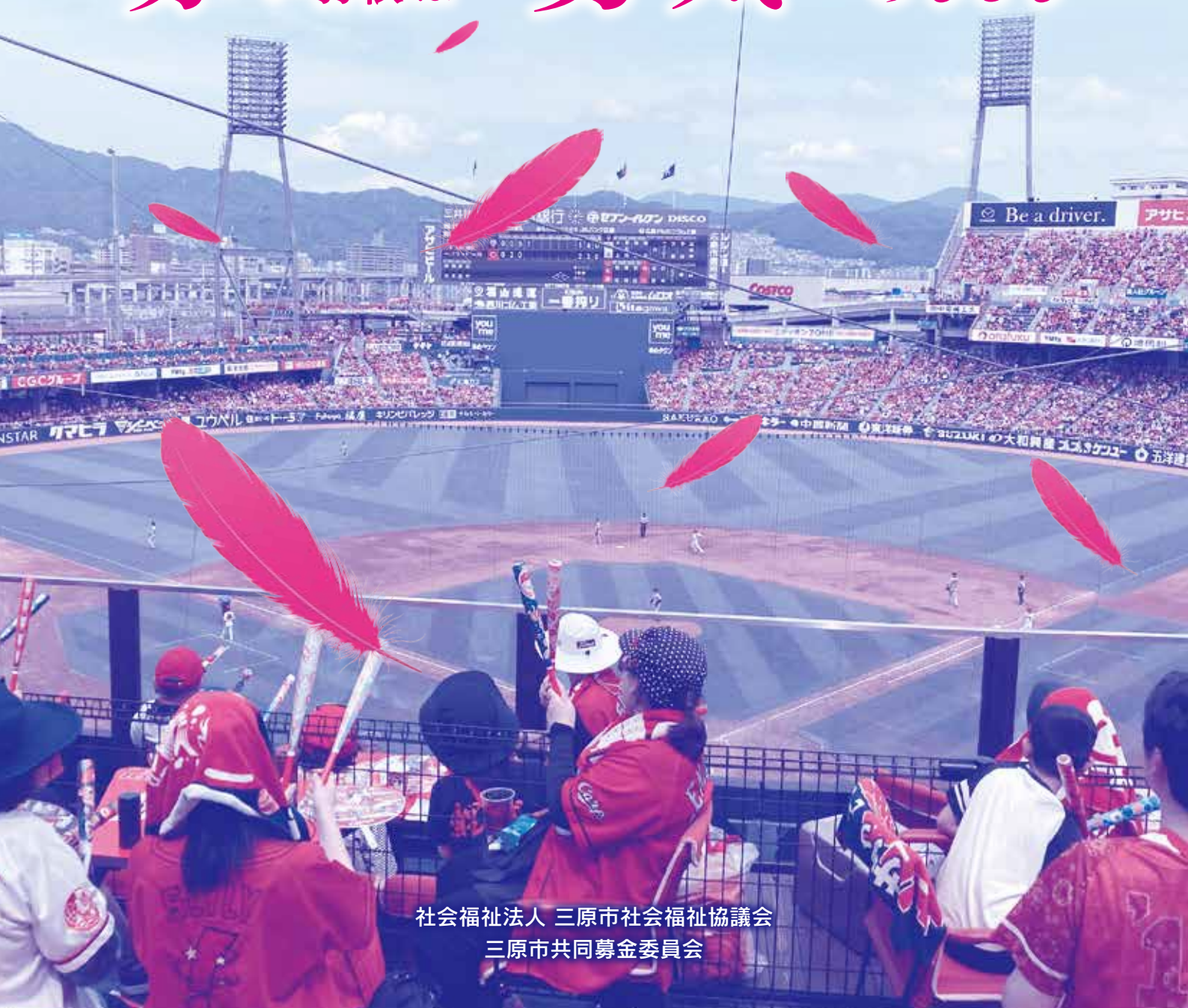


赤い羽根共同募金

わたしたちは
赤い羽根で
つながっている

- ▶ 赤い羽根共同募金ってなに？ 2・3
共同募金の流れやカープコラボグッズの紹介
- ▶ 特集『勇気のしるし』の行方 4・5
三原市の共同募金は何に使われているのか

赤い羽根は“勇気”のしるし



共同募金の流れ



01

三原市で募金を集めます。

令和4年度 実績

戸別募金	8,307,461円
街頭募金	97,822円
法人募金	1,363,000円
学校募金	54,376円
職域募金	854,657円
イベント募金	302,213円
その他の募金	431,323円

02

集まった募金を全額
広島県共同募金会へ送ります。

令和4年度 三原市共同募金合計額

11,410,852円

03

広島県共同募金会で
広域配分と地域配分に分けます。

広域配分 **5,256,000円**

(三原市の世帯数×0.9×60円)+(募金実績額×0.25)

地域配分 **6,154,852円**

募金合計額-広域配分額=地域配分額

04

地域配分が広島県共同募金会から
三原市へ再分配されます

赤い羽根共同募金ってなに？

今年も10月1日から令和6年3月31日まで
全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。
「赤い羽根共同募金」という言葉は聞き馴染みがあるのに、
実際はどういうものなのか意外と知らない。
そんな疑問にお答えします。



Q

赤い羽根はどうして勇気のしるしなの？

世界的に、赤い羽根は『**勇氣**』や『**良い行い**』のシンボルとされています。中世イギリスの英雄として語られるロビンフッドが赤い羽根をつけて勇敢に冒険している姿が描かれていたことや、アメリカの先住民族が**勇氣のある行動**をした人に赤い羽根をつけていたことがはじまりとされています。

Q

集まったお金は何に使われているの？

お互いを支えあう地域福祉活動やボランティア活動、障害のある人の福祉活動、社会福祉施設の整備など**三原市内の幅広い福祉活動**に配分されます。また、広島県内で大規模な災害が起こった時にすぐに使うことのできる**災害等準備金**にも使われています。



広島東洋カープ
コラボグッズの
ご紹介



赤い羽根×カープコラボ
ピンバッジ2023
1,000円



赤い羽根×カープコラボ
クリアファイル2023
300円



赤い羽根×カープコラボ
Tシャツ2023(サイズS・M・L・XL)
2,600円



Q 広島東洋カープとのコラボって？

カープコラボグッズは三原市社会福祉協議会各地域センターで取り扱っています。お気軽にお声がけください。

*

グッズの売り上げは、材料費を除いた全額が赤い羽根共同募金に寄付されます。

*

今年度のデザインは、カープが25年ぶり7度目のリーグ優勝に輝いた2016年シーズンで、新井さんのサヨナラタイムリーヒット後のガッツポーズがモデルになっています。

毎年、広島東洋カープの厚意により「赤い羽根×カープコラボTシャツ2023」及び「赤い羽根×カープコラボピンバッジ2023」等の製作に協力いただいています。



三原地域センター ☎ 0848・63・0570 本郷地域センター ☎ 0848・86・3607
久井地域センター ☎ 0847・32・7101 大和地域センター ☎ 0847・34・1214



『勇気のしるし』の行方



みなさまからお預かりした「赤い羽根共同募金」が、こういった活動に使われているのか。三原市の各地区からその一部をご紹介します。



遊びと自主性を全力応援！

写真①



写真②

ほんごう子ども図書館は、地域のボランティアが運営する公設民営の図書館です。図書書の貸し出しの他、子どもたちの遊び場を提供しています。

写真①は、北島尚志さんを講師に迎え、忍者修行をした時の様子。五感を使って自然を感じながら、全力で遊びを楽しみました。この他にも、野菜を苗から育て、収穫し、味わう体験も行っています（写真②）。

ボランティアの水戸ミエ子さんは「図書館の創設に尽力された大田堯さんの思いを引き継ぎ、子どもたちの自主性を大切に活動しています。今後、遊びや体験を全力で応援していきたい」と話します。

本郷地区

子どもの自然体験

ほんごう子ども図書館



みんなで食えることが

写真①

楽しみや生きがい

写真②

やまなみ推進協議会は、地域の高齢者などを気にかける「見守り活動」と併せて、「やまなみ・ひろば」という名前で、食事を開催しています。

ひろばに集まった高齢者らと会話を楽しみながら一緒に食事をします（写真①）。希望者には送迎も実施（写真②）。「送迎なら協力するよ」と地域の男性陣も協力しています。

活動のきっかけは、見守り活動で訪問した高齢者が「一人でご飯を食べるのはさみしい」と言われたことでした。代表の野々部恵子さんは「みんなでご飯を食べること。それが楽しみや生きがいになると思って活動しています。私たちの元気が続く限り頑張ります」と今後の意気込みを語ります。

久井地区

食の支援

やまなみ・ひろば

三原地区

みはらタコ工房

障害のある人の

思いを叶えるものづくり



写真①



写真②



写真③

みはらタコ工房は、身体に障害のある人の日常的な動作を補助する「自器具」を作製するボランティア団体です。スプーンや歩行器など、その人の体や思いに合わせて一つずつ手作りしています(写真②・③)。「市販品もありますが、本人の体に合わないとか、高額で買えないなどの理由で、使用できないことも少なくありません。作製した自器具を実際に使って喜んでくれた時が一番うれいんですね」と代表の大塚彰さん(写真①中央)は、笑顔で話します。

大和地区

わくわくランチ

子どもたちを

地域みんなで育てる場所



写真①



「おいしいものを食べる」のではなく、「おいしく食べる」ことを大切にしたいと話す新田代表。



写真②

わくわくランチは、子育てと食をテーマに、地域のコミュニティづくりを進めるボランティア団体です。地域のお寺を会場に開催する「子どもサロン」には、子どもから高齢者まで様々な人が集まります(写真①)。参加者らは小物作りなどのワークショップ(写真②)で交流した後、地元の野菜を使った食事を楽しみます。

代表の新田弘美さんは「地域の子ども会がなくなる中、子どもたちが楽しく集まれる機会が持てたらと思っ始めた活動です。子育て世帯が地域の人のつながりを深め、子どもたちを地域みんなで育てる場所にしていけたら」と話します。

「地域にあったら良い」は自分たちで考えて取り組む

地域福祉ネットワーク会議の紹介

地域住民と福祉専門職が集まり、自分たちが暮らす地域の福祉について話し合う「地域福祉ネットワーク会議」の設置が各地区で進んでいます。おおむね小学校区単位でつくり、「地域にあったら良いこと」を考え、地域の住民のほか、地元の福祉サービス事業所、企業、商店などが協力して取り組みを企画、実現しています。

現在の設置は10校区。久井、本郷、大和、須波、鷺浦、沼田東、沼田西、小泉、田野浦、木原です。沼田東地域と本郷地域の取り組みを紹介します。会議や取り組みに関するお問い合わせは各地域センターまで。

沼田東地域 気軽に寄れる町内全体のサロン コミセンカフェ田園



コミセンカフェ田園は、お茶を飲みながらゆっくりとお話を楽しめるサロンです。「さみしさを感じさせない沼田東にしよう！」と会議を重ね、ようやく6月に開設することができました。参加する人が楽しんでいる様子を見ると、改めて「会って話せる場所」が求められていることを実感します。



沼田東町地域福祉ネットワーク会議
委員長
福元 勝郎さん

町内会や民生委員、沼田東コミセンの協力で集まった56人のボランティアの皆さんにも感謝です。参加する人が「あそこにいけば話を聞いてもらえる」と気軽に立ち寄れる居場所を目指して、活動を盛り上げていきたいと思えます。

■活動日 毎週火曜日 10時～15時

■会場 沼田東コミュニティセンター1階 和室

■参加費 無料

コミセンカフェ田園

■問い合わせ

三原地域センター

(☎ 0848・63・0570)

本郷地域 ボランティアの啓発冊子 ボラナビほんごう

児童、高齢者、地域などの分野で活躍する15のボランティア団体を4種類のタイプ別に紹介した冊子です。「本郷に住む人に地域のボランティア活動を知ってもらいたい」という思いからこの冊子を作りました。

ボランティアは、自身の仕事経験や得意をいかせる活動も多いので、定年後の「楽しみ」や「生きがい」にもなります。気になる活動があれば、お気軽にお問い合わせください。

冊子の配布や設置には、地元の企業や商店も協力してくれました。本当にありがとうございます。これからも、いろんな団体とネットワークを作りながら、本郷の福祉活動を盛り上げていきたいと思えます。



冊子の配布に協力したアイカ工業株式会社広島工場の川上義和工場長と本郷地域福祉ネットワーク会議委員長の永原多喜男さん(写真左)

ボラナビほんごうのダウンロードはこちらから▶

■問い合わせ

本郷地域センター(☎0848・86・3607)



令和5年度三原市障害者スポーツフェスティバル サイクリング体験会 参加者募集!

飛行機に見えるサイクリングコースで、風を感じながら楽しく走ってみませんか?今年もロードレース選手を含むサポートメンバーと一緒に走りますので、安心してご参加ください。

とき 11月18日(土) 雨天の場合は25日(土)

①9時~11時 ②10時~12時

※2部制。どちらかを選んでご参加ください。

ところ 広島県中央森林公園サイクリングロード

(三原市本郷町上北方1315 広島空港となり) ※現地集合・現地解散

対象 三原市在住の障害のある人とその家族

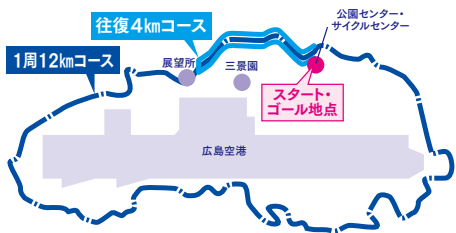
コース 4km・12kmの2コース

参加費 無料(自転車などの準備も不要)

定員 各部30人(要申込・先着順)

締切 11月2日(木)

申込・問い合わせ 障害者生活支援センター
リームキャッチャー 地域活動支援センター
(☎0848-63-3319)



みんなで遊びにおいでよ! 2023三原市民保健・福祉まつり

健康や福祉について、家族や友人らと一緒に楽しく学べるイベントです。三原市中央公民館やフジグラン三原など、全3会場で様々な体験ができます。福祉に関する催しは以下の通り。ぜひご来場ください。

とき 10月28日(土)9時30分~15時30分

内容 三原市中央公民館 大講堂

- 体験コーナー
 - ・ パラスポーツ ボッチャ
 - ・ 手話・音訳・点訳など
 - 発表コーナー
 - ・ ボランティア団体による歌や踊り
 - 相談コーナー
 - ・ トビ丸カフェ
 - ・ 障害のある人のためのスマホ教室(事前予約制)
 - 旧中央図書館北側
 - 販売コーナー
 - ・ ボランティア団体や福祉施設の利用者による手作り作品・遊休品
- 問い合わせ 三原市社会福祉協議会
電話 0848-63-0570
E-mail chiki@m-shakyo.jp



ボッチャ



販売コーナー

第19回みはら福祉大会

とき 10月28日(土)14時~16時

ところ サン・シープラザ3階 さわやか広場

内容 ①地域福祉活動者やボランティア活動者の表彰

②講演「老後の不安がなくなる5つのこと」
〜専門家に聞くお金の不安解消術〜

講師 広島県金融広報委員会
金融広報アドバイザー 磯崎紀夫さん

ご来場の方全員に、書籍【くらの豆知識】を差し上げます。

問い合わせ 三原市社会福祉協議会 総務課

(☎0848-63-0570)

ひきこもり講演会・相談会

ひきこもりについて学ぶ講演会です。会場での受講が難しい人は、オンラインによる受講も可能です。希望者には、講演終了後に個別相談を実施します(事前予約制)。

とき 10月19日(木)13時30分~15時30分

ところ サン・シープラザ4階 第3研修室

講師 山口大学大学院医学系研究科 教授 山根俊恵さん

受講料 無料

定員 50人(要申込・先着順)

締切 10月16日(月)

申込・問い合わせ

三原市ひきこもり相談支援ステーション
電話 0848-63-0570
E-mail hikikomori-st@m-shakyo.jp

進学に必要なお金をお貸しする 教育支援資金 相談受付中

収入が少ないことで、高校や大学への進学をあきらめていませんか？進学や通学などに必要な資金を貸付する教育支援資金制度があります。まずはご相談ください。

●貸付できる進学先

高等学校・中高一貫校(高等部)・高等専門学校・短期大学・大学・特別支援学校高等部

●資金の種類と貸付限度額

○**就学支度費**：入学の時に必要なお金(入学金、教科書代、教材費、下宿初期費用など)

貸付限度額：50万円以内(原則一回で交付)

○**教育支援費**：就学を継続するのに必要なお金(授業料、交通費等、修学旅行の積立金、下宿先の家賃等)

貸付限度額(月額)：大学で6.5万円以内、高校

で3.5万円以内(半年ごとの分割交付)

●返済期間

学校卒業後、6か月以内で返済開始、その後20年以内

●申請時期

○次年度に進学の場合、入学願書の提出や受験料の納付など、受験する学校が決定した時点で申請が可能です。

○申請から資金交付まで審査等で1か月以上かかります。時間に余裕を持ってご相談ください。

問い合わせ 三原市社会福祉協議会 福祉支援課 ☎ 0848・63・0570

お願い

お寄せいただきました寄付金は、地域福祉活動やボランティア活動の育成、各種の情報提供などに使わせていただきます。皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

本部三原地域センター受付分		久井地域センター受付分	
一般	香典返し	一般	香典返し
明神 ポプラ会代表 天崎孝三 貝野町 三原あすなろ歌謡サークル 幸崎能地 幸陽トック 幸友会 本郷北 土地川教夫	南方 竹中 勝子 物品 日用品など 城町 兼広 緑 宮浦 生協ひろしま三原支所 広島市安佐南区 東洋羽毛の西国販売株式会社 広島営業所	久井町和草 向井 教和 久井町羽倉 木下佐恵子 久井町坂井原 山崎 英明 久井町山中野 水越 義昭 久井町土取 永田 恵子	大和町和木 東山 盛夫 香典返し 大和町上徳良 花岡るみ子 大和町下徳良 稲葉 五郎 大和町福田 久保 和子 大和町福田 室谷 貞二
安全安心本郷協議会 有志 ウイング広島本郷パイロットクラブ 本郷南 本郷老人クラブ「寿会」 下北方 大下恵美子 香典返し 本郷町船木 中廣 洋治	大和町蔵宗 松島 伸治 大和町和木 迫 英男 大和町上草井 杉谷 洋子 東広島市 山本 克紀 貴名美由貴	小松 香 大和町和木 東山 盛夫	小松 香 大和町和木 東山 盛夫

善意をめぐりがとびまわっています

令和5年7月1日～8月31日受付分



くらしの無料相談窓口 予定表 10~12月 事前予約不要

サン・シープラザ4階を会場に以下の相談窓口を開設しています。

	時 間	10月	11月	12月
不動産相談	10時~15時	6日、20日	17日	1日、15日
戦没者遺族相談		5日、19日	2日、16日	7日、21日
行政相談	13時~16時	16日	20日	18日
療育・教育相談		2日、23日	6日、27日	4日、25日
成年後見相談 ※要予約	14時~16時	12日	9日	14日

各地域センターでの「心配ごと相談」(相談員は民生児童委員・行政相談委員・人権擁護委員等)と「障害者なんでも相談」の日程は、各地域センター(3面記載)へお問い合わせください。

編集後記

格的な秋の到来を感じます。私にとつての秋は「ツリーリング」。趣味のバイクで色んな場所を巡りたいと思っています。涼しくなり、本格的な秋の到来を感じます。私にとつての秋は「ツリーリング」。趣味のバイクで色んな場所を巡りたいと思っています。涼しくなり、本格的な秋の到来を感じます。私にとつての秋は「ツリーリング」。趣味のバイクで色んな場所を巡りたいと思っています。

社会福祉法人 三原市社会福祉協議会

〒723-0014 広島県三原市城町一丁目2-1 三原市総合保健福祉センター(サン・シープラザ4階)

TEL 0848・63・0570 FAX 0848・63・0599 E-mail info@m-shakyo.jp
HP <http://www.m-shakyo.jp> Facebook <https://www.facebook.com/miharavc/>



ホームページ



Facebook